

スペシャルキッズの会

時間：11:00～12:00 (第4・5回のみ10:30～12:00です)
参加費なし
会場：サンマルシェ南館地下一階 NPO法人あっとわん内
予約の必要はありませんので当日お越しください。

※場所の関係上40名を超える場合は入場制限する場合がありますのでご了承ください。

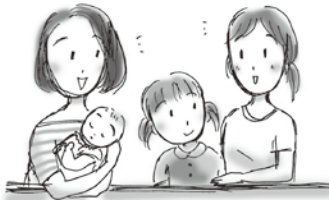
平成28年度のスペシャルキッズの会【ミニ講座の予定】

第3回	6月29日(水)	障がい者差別解消法～どんな法律なの？合理的配慮って何？～
第4回	9月28日(水)	体とことばの発達について～感覚統合を学ぶ～
第5回	10月26日(水)	ビジョントレーニングって何？～子どもの見える世界を知ろう！～
第6回	11月30日(水)	発達障がいと思春期との関係について
第7回	1月25日(水)	発達障がいと二次障がいについて
第8回	2月22日(水)	子どもから大人への切り替わり～将来のことを考えて知っておこう！～

※講座により時間が変わる場合がありますので、確認の上お越しください。こちらの通信で随時お知らせいたします。

キラキラフレンズの会

平成28年7月13日(水) 10:00～11:30 あっとわん事務局内
園児さんから小学生の発達障がいのあるお子さんや心配のあるお子さんの保護者さんを対象に、おしゃべりや交流をする時間です。
先輩ママの体験談や意見が聞ける時間にもなっています。
これは、障がい者生活支援センターあっとわんが応援するものです。
※当日直接会場にお越しください。いろいろと整えながら開催していきますので、みなさまのあたたかいご協力をお願いいたします。



耳より情報

相談支援事業の一環として、メルマガを不定期で発行しています。NPO法人あっとわんのトップページの「情報メルマガ」のどこから登録していただければ、講演会や講座などの情報を、指定いただいたアドレスに不定期でお送りいたします。良ければ、登録してみてくださいね。

水玉ひとちゃん



いまいゆみこ

No.151

子育てママのためのお金の話③

ファイナンシャルプランナー 市川えり

安易に借りるのは危険！貸与型奨学金＝借金です

政府は早ければ平成29年度にも返済不要の給付型奨学金を創設する方針を固めたことを発表しました。その背景のひとつに、現在一番多くの学生が利用している「国による貸与型の奨学金の返済トラブル」があげられます。奨学金を利用している大学生の割合は52.5% (日本学生支援機構「平成24年度学生生活費調査」) 無審査で返済利率も低く、最大で月10数万円を簡単に借りられるのは、決して安くはない教育費を準備するうえでとても魅力的です。しかし借りたお金というのは必ず返さなくてはならないもの。卒業後は働きながら毎月一定金額を返済していく必要があります。

しかし就職活動がうまくいかなかったり非正規雇用で年収が少ないなど、借りるときには想像もつかない事態が起こってしまうのが人生です。仮に滞納ということになれば最悪の場合ブラックリストへの登録や裁判所を通じて返済を求められる可能性があるのです。『貸与型』の奨学金＝借金です。長きにわたる返済はお子さんのライフプランに大きく影響します。理想は生まれたときから計画的に教育費を貯めていくこと。そのうえで奨学金を検討するなど、十分にリスクや内容を把握したうえで利用するように話し合うことが必要です。

相談支援事業 障がい者生活支援センターあっとわん
春日井市からの委託事業です

相談支援電話 0568-91-5557

面接・電話相談のどちらにも対応いたします。面接をご希望の方は、事前に予約をいただくとゆとり時間を確保できます。



いいね！
してね！

あっとわんのFacebookページでイベントなどの様子をアップしています。

<http://www.facebook.com/npoatone>

あっとわんのホームページ

<http://npo-atone.jimdo.com>

代表理事 河野弓子のブログ <https://ameblo.jp/berinyan/>

東部子育てセンターのブログ <http://blog.canpan.info/atone-toubukosodate>

ブログも
読んでね！

かわのゆみこ

人は「自分の知っていることで物事を判断」します。今回の講演会の講師でお招きした奥田健次先生の行動分析の内容や、先生のお話の面白さ、内容の濃さなどいろいろなことを感じていただけたと思います。ただ初めて聞いた方には、行動分析そのものへの「？」があったのも正直なところだと思います。▼また、理解したと思っても、その時点で理解はどれくらいなのかは、あとからわかることも多くあります。子どもの頃、大きいと思っていた建物も大人になって改めて訪れると、子どもの頃よりも小さく感じた。…というのも、似ているかもしれない。それは、その時点での自分のわかっていることで判断しているからなのです。▼さまざまなのは、後になって勉強して、理解度が上がって、いろいろな経験をしていく中で、知っていることが増えてきます。その時点その時点で、人は判断を知らずに行っています。それが記憶に残っていると、違いもわかるわけですね。行動分析も最初は、行動のみを見ていくのが、わかるようになってくれない。…そんなところがスタートですが、わかるようになってくると、その方が相手のことも理解していることがよくわかるのです。▼さまざまなのは、自分の感情で判断せずに行ってみるのだと思います。

あっとわん春秋

NPO法人あっとわん は、「自立する市民の場づくり」を基本理念とする、子育て親(女性)支援とまちづくりを主な事業とする法人です。

子育て中の女性を応援し、少しでも元気と安心・自信を持っていただけると嬉しく思います。障がいのあるなし、年齢に関わらず子育てを考えます。

事務局 春日井市中央台1-2-2 サンマルシェ南館B1F ラポール親と子の支援センター TEL&FAX 0568-92-5481 (月～金 9:30～17:00 土日祝休み)

春日井市東部子育てセンター 春日井市中央台2-5 サンマルシェ・アピタ館B1F TEL&FAX 0568-92-7757 (月～土 9:00～17:00 日祝休み)